

マイナンバーカードの普及・利用に関する  
お役立ち情報をお届け

マイナンバーカード・インフォ  
(自治体向け)  
vol.23

- **マイナンバーカードを活用した行政サービスの導入事例**  
川棚町・大川市・湯沢市の事例について

デジタル庁国民向けサービスG  
マイナンバーカード担当  
令和5年11月17日

○ **マイナンバーカードを活用した行政サービスの導入事例**

・川棚町・大川市・湯沢市の事例について

川棚町・大川市・湯沢市が提供するマイナンバーカードを活用した行政サービスについてご紹介します。詳細につきましては、次ページ以降の別添をご覧くださいませようお願いいたします。

- 別添 マイナンバーカードの活用事例：川棚町・大川市・湯沢市の  
LINE Pay 公的個人認証サービスを利用した取り組み

マイナンバーカード・インフォでは、国の施策や自治体の事例紹介など、マイナンバーカードの利用促進に関するお役立ち情報をお届けしております。

デジタル庁のマイナンバーカード制度ページで紹介しておりますので、ぜひ、マイナンバーカードの利用検討にお役立てください。

- 自治体向けマイナンバーカード活用情報

<https://www.digital.go.jp/policies/mynumber/local-government/>

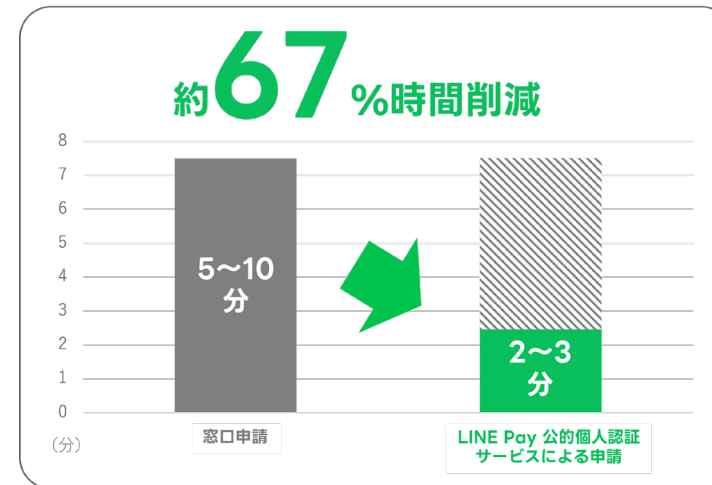
以 上

# マイナンバーカードを用いた公的個人認証を LINE上で行い、様々なオンライン手続きを可能にした 自治体事例 3 選



# 導入事例 | 川棚町

「マイナンバーカードご利用体験キャンペーン」で友だち数アップ、「子育て世帯緊急支援事業」で利便性向上・業務負担減を実現！川棚町の事例



## 導入前の課題

- ✓ 窓口に来られない方への対応に苦慮
- ✓ 業務時間内に来られない方への対応に苦慮
- ✓ 窓口対応に時間をとられ、他の業務に支障が生じていた
- ✓ 紙で申請されたものはデータ化されてない
- ✓ 申請1件当たりの処理時間は5~10分かかっていた
- ✓ マイナンバーカードの交付率は59.5%だった
- ✓ LINE公式アカウントの友だち数は500人だった

## 導入後の効果

- ✓ いつでもどこでもLINEから申請できる
- ✓ 24時間365日申請できる
- ✓ 窓口での対応が少なくなり職員の負担が軽減
- ✓ データ化されているので、効率的に作業ができた
- ✓ 申請1件当たりの処理時間を2~3分に削減（約67%減）
- ✓ マイナンバーカードの交付率は75.2%（約15%増加）
- ✓ LINE公式アカウントの友だち数が7倍の3500人に増加

川棚町の事例はこちら



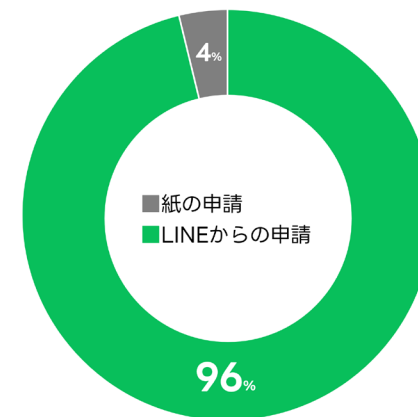
<https://pay.line.me/portal/jp/business/support/case/453>

# 導入事例 | 大川市

出産・子育て応援給付金申請において、LINEからの申請開始1週間で100件超、全体の96%がLINEから。LINE Pay 公的個人認証サービスを活用する大川市の事例



出産・子育て応援給付金の申請における「LINEからの申請」の割合



## 導入前の課題

### 市民

- ✓ 赤ちゃん連れで役所に行くのは大変
- ✓ 申請書をポストに入れに行くのが手間
- ✓ 必要書類のコピーに外出するのが手間

### 職員

- ✓ 目視での本人確認が必要
- ✓ 不備があった際、電話がつながりにくく、確認に時間がかかる

## 導入後の効果

### 市民

- ✓ 自宅でLINEから申請できる
- ✓ 書類の印刷や記入は不要、LINE上で完結
- ✓ スマホで撮影した画像をスマホ上で申請

### 職員

- ✓ 目視での本人確認が不要
- ✓ LINEで連絡が可能

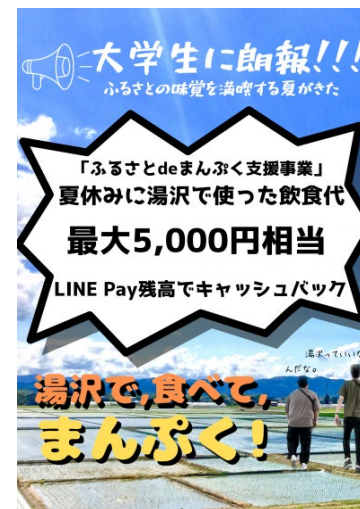
大川市の事例はこちら



<https://pay.line.me/portal/jp/business/support/case/457>

# 導入事例 | 湯沢市

「ふるさと de まんぷく支援事業」で「LINE Pay 公的個人認証サービス」と「LINE Pay かんたん送金サービス」を活用した湯沢市の事例



## 導入前の課題

### 学生

- ✓ 新たにアプリをダウンロードする必要がある
- ✓ 開庁時間に来庁して紙で申請する必要がある
- ✓ 銀行振込で振り込まれた場合、ATMで現金を引き出しに行く必要がある

### 職員

- ✓ 目視での本人確認や書類確認が必要

## 導入後の効果

### 学生

- ✓ LINEユーザーであれば新たにアプリをインストールする手間がない
- ✓ 24時間365日いつでもどこでも申請できる
- ✓ 受取ったLINE Pay残高はそのままLINE PayやPay Pay加盟店で利用できる

### 職員

- ✓ 本人確認や書類確認の必要がなく職員の負担を軽減

# LINE Pay 公的個人認証サービスとは

「LINE」と「マイナンバーカード」のみで申請できる公的個人認証サービスです。

本人確認が必要な「住民票の写しの申請」「転出届」などさまざまな手続きにご利用可能です。

いつでもどこでも  
マイナンバーカードとLINEで行政手続き

**LINE Pay**  
**公的個人認証サービス**



**「行かない」** **「待たない」** **「書かない」** 行政手続きの実現が可能となります。

# 利用イメージ



- ① 自治体のLINE公式アカウントのリッチメニューから希望の申請内容を選択し、案内に沿って本人確認手順を確認
- ② マイナンバーカードの署名用電子証明書パスワードを入力
- ③ マイナンバーカードにLINE（スマートフォン）をかざして読み取り
- ④ 本人確認完了



# 導入メリット



自治体

1

職員の業務効率化

2

窓口の混雑緩和



住民

3

いつもの「LINE」  
で利用できる

4

待ち時間なしで  
いつでも申請できる

**職員の業務効率化 & 住民の利便性向上 が実現！**

お申込み  
こちらから

## サービス詳細

サービスの詳細はこちら



<https://linepay.line.me/merchant/jpki.html>

## お問い合わせ

お問い合わせはこちら



<https://feedback.line.me/enquete/public/14408-LVwjCPOU>